

第9回議会報告会

報 告 書

平成27年1月

西脇市議会

平成26年11月7日の西脇地区・センティア西脇での開催を皮切りに、11月21日の津万地区・大野隣保館の開催まで、8地区8会場で第9回議会報告会を開催しました。

参加者総数は294名と前回（5月）より減少しましたが、各地区では活発な意見が交わされ、大変有意義であったと感じています。

アンケートを分析しましても、前回より「わかりやすかった」や「よかったように思う」の評価が高くなっていることがうかがえます。

もちろん、もっと高めていく努力も必要です。

議会報告会のスタイルも、前回から「意見交換会」にシフトしたのになっていますが、まだまだ改善の余地はあると思っています。

また、より多くの方から参加を得られるよう告知方法なども考えていかなければなりません。

特に、現在では参加がほとんどない二十代、三十代、四十代の世代の方の参加を促すため、どのように取り組むべきかが課題だと考えています。

そして、この議会報告会が、市民と議会と行政とをつなぐ、1つのチャンネルとして機能することを大いに期待しています。

さて、この報告書は、各会場でいただいたご意見やご質問をベースにして、常任委員会等で議論した結果をまとめて掲載しています。

中には、中長期的に取り組むべき課題もありますが、現時点での状況や考えなどをまとめています。

あわせて、各会場でご回答いただきましたアンケートの分析結果も掲載しています。この報告書を通じて、西脇市議会への理解が深まることを期待しています。

ご一読ください。

西脇市議会
議長 林 晴信

【意見・質問等】

- ・学童保育が3年生から6年生までに拡張ということだが、各教室などはどういう形で確保されるのか？また指導員はどういう形で募集されるのか？

《回答》

教室の確保は幼稚園の空き教室など、最大40人の児童を一単位として確保していく予定です。現在10室で400人弱の児童で実施中です。

指導員の募集は、広報にしわき2月号で一般公募する予定とのことです。

- ・学童保育の指導員の現状はどうか？また、指導員の数を今後増やす際にどういった資格が必要なのか？要望としては、ふさわしくない人が採用されると困るので、採用基準をしっかりと定めてほしい。

《回答》

現在の市放課後児童対策規定では、特に資格を必要としませんでした。児童福祉法の改正に伴い、平成26年4月から条例化し、放課後児童支援員には有資格者（教員免許、保育士、社会福祉士等）を配置することになります。また、県の指導による研修修了者も有資格者になることができます。

- ・タワージャズの撤退で水道の使用料は具体的にどれくらい減るのか？
今後水道料金の値上げがあるのではないか？

《回答》

個人情報保護もあり、料金ははっきり答えられませんが、全盛期に比べ2割程度減少していることと、100ミリ管での基本料は現在も継続中で入金されていますので、水道事業収益全体から判断すると約0.5パーセントの減が予想されるとのことです。また、今後の水道料金については、今回の上下水道事業審議会では、料金の引き上げはしないとの答申が出されています。

- ・固定資産税等の納付回数が減ったことに関して、徴収の経費が安くなるからというが、実際にどのくらいの額の費用対効果が考えられるのか？

《回答》

これまでの徴収方法は、西脇市独自の方法であり、全国標準の4期割に変換

するシステム使用料が年間 1,000 万円かかります。また5年間の契約となることから、約 5,000 万円の費用が余分にかかることとなります。平成 22 年の地方税法改正に基づき、国の指導もあり法定納期へのシステムに変更します。コンビニを利用した納税が、全税目で可能となります。

- ・(準公金横領事件に関して) 公金、準公金に限らず、大切な税金であるので、マニュアルも大切であるが、必ず複数の人間で管理するようにしてもらいたい。また、年 1 回の検査は少ない。最低でも四半期の検査は行うべきである。

《回答》

お答えした年 1 回の検査は、総務部長が行うことになっているもので、担当の各部、課においては年 2～4 回の検査実施を指示しており、検査結果を総務部長に回答することになっています。

●比延地区(中畑町公民館) 11月12日(水) 参加者 37名

【質問・意見等】

- ・**県道篠山線の整備進捗状況と計画がわかれば教えてほしい。**

《回答》

上比延地区で5か所の待避所整備工事予定で、内1か所は完成し、安井棒池南側と同東側の2か所で着工予定です(平成26年度)。あと1か所は未定。住吉地区で1か所計画中です。

- ・**県道篠山線は通学路になっている。通勤者や大型トラックの通行が増えてきた。歩道の整備を県のほうに要望してもらっているのか？**

《回答》

県道篠山線については、上比延・住吉地区内で部分的な拡幅(待避所)を予定していますが、歩道整備までの計画は要望していないそうです。

- ・**市民から寄せられた声を一般質問として取り上げるような目安箱的なものを設けてほしい。**

《回答》

市民の声を聞く目安箱は、市内の主要施設に設置されていますが、投稿は少ないようです。ご要望の声を一般質問として取り上げる場合、議員の誰が本会

議で質問するのか？一個人の意見を一般質問として反映できるのか？など、課題も多いように考えます。しかし、市民の声を議会に活かす取組は必要ですので、今後、どのように広報広聴活動を高めるかは検討課題です。

- ・自治基本条例は市民生活に寄与し、好転できるような形で運営していったほしいと願うが。実態はどうか？

《回答》

自治基本条例は、市民の参画と協働による地域づくりを目指して施行された理念条例です。市民のみなさんに深く浸透しているとはまだまだいえませんが、条例の中で、行動原則のひとつとして「参画と協働」を掲げており、自治基本条例の推進を図るべく、平成17年3月施行の「参画と協働のまちづくりガイドライン」を西脇市まちづくり推進審議会によって、本年度10年目にして見直しがなされています。

2班：村井公平（班長）・東野敏弘・浅田康子・岩崎貞典

●黒田庄地区（田高公民館） 11月11日（火） 参加者39名

【質問・意見等】

- ・給食センターの食材は、地元野菜を利用すると言っているが、建設、土木や消耗品の地元利用率はどれくらいか？

《回答》

◎平成25年度

実績等	市内	市外	合計
工事の契約実績	81件	12件	93件
業務委託（工事関連等）	13件	48件	61件
物品等契約実績	105件	23件	128件

- ・企業誘致を進めてほしいが、上比延工場公園はインフラ(電気)整備が十分でないのではないか？

《回答》

西日本コクボが進出した際、当初、西日本コクボの計画電力が大きく、上比延工場公園に供給できる電力が一杯になってしまうため、新たな工場が進出す

る場合には、追加の電気工事が必要になると伺いました。その後、関西電力から追加の電気工事も済んで、さらに、西日本コクボのバックアップ電力も確保できたと聞いておりますので、今後、特別高圧電力を使用するような企業を除き、上比延工場公園への電力供給については問題ないと考えています。

- ・ **市税納付の特例については、住民にメリットがあるから特例にしていたのではないか。廃止についての議論はなかったのか。また、理事者も十分に説明を行うと言っていたが現在では説明不足ではないか？**

《回答》

区長会、広報にしわき等で周知を図っています。

- ・ **西脇小学校は耐震改修が可能ということで、その方向に向いているのか？**

《回答》

現在、校舎検討委員会で審議中です（議会報告会開催時）。

11月26日の校舎検討委員会で3棟保存改修が決定され、市に答申書が提出されました。

- ・ **幼稚園が1園になると親が送迎するのか？**

《回答》

通園バスになります。

- ・ **補正予算で庁舎外壁改修工事費があがっているが、耐震についてはどうなのか。早期に建替えが必要となれば費用が二重になると思うが。**

《回答》

庁舎の耐震性については問題がありますが、建替え、あるいは耐震補強の計画は検討中です。実行されるまでの間、応急的な補修をせざるを得ない状況となっています。

- ・ **国道 175 号の建設状況を教えてほしい。情報として何も入ってこない。**

《回答》

西脇北バイパスは現在工事中ですが、北バイパス以北の黒田庄地区～丹波市間の整備については、一般国道 175 号線整備促進期成同盟会より、国への要望を続けています。

【要望】

- ・人口減少に対する目標対策はされているのか。魅力ある市、黒田庄のまちづくりを考えていただき、若者が定着する施策を行ってほしい。
- ・認定こども園化による保育園舎の改築が必要となるが、黒田庄地区においては公設民営化と考えているので地元負担がないように考えてほしい。

●芳田地区（芳田の里ふれあい館） 11月13日（木） 参加者40名

【質問・意見等】

- ・野間川の堤防を町民が出て草刈をしているが、高齢者の出役が多く、危険なこともあるので負担を軽くしてほしい。よく検討して次回議会報告会に回答をもってきてほしい。
- ・現在の状況からみて当町もいつまで続けられるのかと思っている。今後のコミュニティのあり方を行政がリーダーシップをとって示してほしい。行政、住民の具体的な役割の協議が必要と思う。
- ・堤防の草刈をすぐやめる訳にも行かないので、行政から示してほしい。

《回答》

地区区長会と委託契約しているので、地区でよく検討していただき、できる範囲で継続していただきたい。また、要請があれば担当課が説明に行かせていただきます。

- ・市県民税の10期～4期納付になった理由は何か？

《回答》

1班の重春地区での回答に同じですので、参照してください。

- ・車がないと不便な西脇で、軽自動車税が上がるのに議員は賛成したのか？
また、上がった分は何に使うのか？

《回答》

反対した議員はおりますが、賛成多数でした。また、一般市税として徴収されますので、一般会計で予算に反映されます。

- ・西脇市議会議員の政務活動費は適切に使われているのか？

《回答》

適切に使用されています。収支は市議会ホームページでもご覧いただけます。

- ・日時計の丘公園や旬菜館の運営が赤字であるとの報告であるが、赤字でもよいのか？

《回答》

日時計の丘公園はレクリエーション目的、旬菜館は農業振興の目的で設置された施設です。それぞれが黒字運営になるように努力してもらっています。

3班：高橋博久（班長）：高瀬 洋・坂部武美・村井正信

●西脇地区（センティア西脇） 11月7日（金） 参加者28名

【質問・意見等】

- ・電力会社は太陽光発電の電力を購入しない所も出ているが、西脇市の進めている太陽光発電事業は止めるべき。

《回答》

今からの新規申込は購入しないとのことですが、すでに契約済みについてはOKと聞いています。

- ・新規企業が進出した土地は、土壤汚染の危険性があるので充分配慮すべき。
- ・また、第一染工跡も土壤汚染があり、水のくみ取り口や排水溝が残されているので、仮に進出する企業がある場合も十分に調査をすべきである。

《回答》

今後の動向を見守っていきます。

- ・蓬萊橋からコミセンまでの歩道が年寄りには歩きにくい。工事が業者任せになっている。議員も目を光らせてほしい。

《回答》

今までの工事は道路と歩道に段差をつけていました。今後の道路計画の中で、バリアフリーをチェックしていきます。

- ・10年前の水害に対する工事が行われてきたが、あれで全て終了したと考えているのか？

《回答》

ここまでやれば大丈夫と言うことはないと思われれます。いかに災害を減らすかということを考えていかなければなりません。

- ・消防団員が減り負担増となっている。
- ・消防の代表サイレンが鳴らなくなるのは困る（防災無線では聞こえないことがある。）。

《回答》

消防団としてのご意見については、議会での会議の形として一般会議があるので、団として申し込んで戴ければと考えます。

- ・お年寄りや避難所のカルチャーセンターまで行けない。近くを避難所として認めてほしい。

《回答》

原則的に、市の公共施設を指定避難所としていますが、各町の公民館（一時的避難所）に避難いただき、その後の状況（例えば、長期化するなど）に応じて、指定避難所に避難してもらうこととなります。

- ・防災無線の内容をメールで配信してほしい。

《回答》

防災無線の内容をメール配信しています。市のホームページから「西脇防災ネット」に登録していただければと思います。

- ・インターネットでの入札を可能にしてほしい。

《回答》

市でも検討しましたが、現在入札に参加している全ての業者が対応できるわけではない状況もあり、入札システムから一部のみをインターネット入札することは困難で、現在のところ考えていないとのことです。

- ・川代ダム放水について、一時に流さないで、下流の事情も考えてコントロールしてほしい。

《回答》

川代ダムは、放流する時は、その地点が増水し始める15分前に放流警報を流すよう法律で決まっています。

- ・ **西脇市の所有している土地を取得価格で売のではなく、現在の評価で売るようにすべき。**

《回答》

市では所有土地・建物をどうするか、公共施設の今後のあり方、処分も含めて検討しています。土地の売却につきましては、原則として、現状の評価額を基準として公募にて行っています。

●野村地区（野村町公民館） 11月18日（火） 参加者36名

【質問・意見等】

- ・ **現在西脇市で地籍調査を実施しているが何のためにしているのか。公的な土地を私的に使用しているケースがあるがどのように対応するのか？**

《回答》

数年前から西脇市全域の地籍調査に着手し順次測量を実施しています。主旨は土地の境界や面積を明確にしていこうというものです。公私の土地もそのような中で、明確化していくものと思います。

- ・ **税の徴収が4期割になることや納付方法について市の説明がほしい。**

《回答》

税の徴収については、広報9月号にてお知らせしましたが、広報12月号に別紙チラシを入れ、案内しました。また市のホームページでもお知らせしています。さらに2月号、また、4月号か5月号でも再度お知らせしたいと考えている模様です。なお、窓口ではいつでも説明させていただくようです。

- ・ **西脇市駅西側の開発についての開発費用400万円は使っているのか？**

《回答》

駅西側から文林までの道路問題は白紙になったと認識しています。400万円については、駅舎の再開発等でコンサルへの費用として使用しています。

- ・通学路の歩道が狭く痛んでいるところが多い、歩道の点検をしてほしい。

《回答》

現在、通学路の点検をしているので、その中において検討するとのこと。

- ・野村町では班長が子どもの通学見守りをしている。見守り隊のボランティアは町に任せきりでなく市としても広報等でボランティアの確保をしてほしい。

《回答》

地区まちづくり中で、地域の課題として共に考えていただけたらと思います。

- ・南中学校の旧プール北側の道路から西脇高校東門へ行く道は通学路になっているが歩道がない。平成 26 年度にグリーンベルトと溝に蓋をすることだが、いつ工事にかかるのか？

《回答》

現在工事着手し進行中です。

- ・重春小学校と南中学校の間の坂道に歩道を造ってほしい。

《回答》

今のところ通学時間帯においては交通規制にて対応していますが、規制を無視されるドライバーもあるようなので、子どもたちの安全安心を徹底するよう、対応したいとのこと。

4班：寺北建樹（班長）・岡崎義樹・宮崎春貴

●日野地区（サンパル日野） 11月17日（月） 参加者46名

【質問・意見等】

- ・大木町の大木新田では、防災行政無線の屋外器からの放送が遠く離れ、聞こえない。聞こえるようにしてほしい。

《回答》

状況を確認したいと思います。

- ・消防団員の定数を減らしてほしい。消防車の購入費用を全額行政で負担してほしい。

《回答》

定数の問題は、地元自治会、消防団との調整や消防力の整備方針に基づき、人員を確保する必要があります。消防車購入費用の問題は、車両の適正配置の検討等が必要であり、団員数の見直しにも関係してくるので、消防団をとりまく諸問題と課題を整理し、地元自治会や消防団との調整が必要です。

- ・ 認定こども園への移行に向け、園舎の建替えを検討している。しかし、現在地は、浸水地域となっており、二階建ても検討しているが、費用が高くつき苦慮している。

《回答》

県の「安心こども基金」を活用した財政支援だけでは、全体的な整備を図ることは困難であると認識しています。「安心こども基金」による補助制度を補う市独自の新たな支援策を検討しているようです。

- ・ 認定こども園における3・4・5歳児の幼稚園教育の質を高めるには、研修しかないと思う。そのためには、少ない職員の中では研修に行けないので、ゆったりとした中での研修ができるように配慮していただきたい。

《回答》

平成27年度施策で、就学前教育・保育課程の作成と現在の幼稚園及び保育園（認定こども園）教諭の交流研修を予定しています。その中で、保育園の保育教諭が研修に出やすいように研修の補充ができる仕組みが必要であると考えています。また、より多くの保育教諭が研修に参加できるよう、同じ研修を複数回行うようにしていきたいと考えているようです。

●津万地区（大野隣保館） 11月21日（金） 参加者21名

【質問・意見等】

- ・ 市税等の納付回数を10回から4回に変更することによって、滞納が増えるのではないかと？なぜ賛成したのか？また、市職員による滞納の回収は、昼間に訪問している。昼間に遊んでいる人はいない。

《回答》

システムの変更により、コンビニ収納が可能となったので、納付しやすくなると判断しました。理事者（行政）が、滞納は増やさない努力をするという限

り、賛成せざるを得ません。

- ・ C型肝炎の治療をしている。保険の効く検査では結果が出なかったが、保険が効かない検査でC型肝炎が判明した。C型肝炎の治療には多額の費用が要る。高額療養費等の適用までにも立替払い・猶予等の方法はできないのか？

《回答》

県の方針は、受給者証が届くまでの治療費は患者が全額支払い、後で健康福祉事務所の窓口で返還してもらうことになっています。西脇病院では、入院については高額となるため、申請した日の治療費から窓口での支払いを保留し、受給者証が届き次第、清算しています。しかし、外来については調剤薬局も関係することから、県の方針通り、受給者証が届くまでは、全額負担となっています。今後は、外来についても、入院と同じように保留していく方向で調剤薬局と調整する方向で考えています。また、申請のための説明が遅い、との意見ですが、県の制度では、最大1年間の助成となっているので、できるだけ助成を有効に受けるために、治療開始日が決定してから、申請の説明をしています。

- ・ 豪雨の際、板波橋の下流にある水位計を基準にして、避難勧告等が出されるが、緯度橋の下流にある水位計では、まだ余裕がある。住民の危機意識とギャップがある。これでいいのか？

《回答》

上戸田水位局水位を発令基準として、消防団待機水位・はん濫注意水位・避難判断水位・はん濫危険水位をサイレン吹鳴と音声によって周知しています。避難準備情報・避難勧告・避難指示は、上流域の雨の状況等を勘案し、適切な情報伝達を行っています。平成26年度においては、西脇市は、避難準備情報・避難勧告・避難指示は発令していません。なお、避難所については、夜間の避難を避けるための事前開設を実施したとのこと。

- ・ 津万地域の避難場所となっている西脇小学校の出入り口が、1か所しか開いてなかった。4か所とも開くべきではないか？

《回答》

普段は、安全のために、カギをかけて門を閉めているが、避難所が開設となれば、すべて開けるようにしている。

- ・先日、三木市で県の連合区長会の大会が開催された。北播磨5市1町のPRパンフレットが配布されていたが、西脇市のパンフレットは他市町に比べて見劣りした。もっと頑張ってもらいたい。

《回答》

1点限りであったため、平成25～26年度の旬の観光資源である「官兵衛の里西脇市」のパンフレットを選択したとのこと。

第9回議会報告会 アンケート分析（全体）

●議会報告会アンケート回答者（参加総数 294 人のうち 241 人が回答）

男性	185人(77%)	女性	18人(7%)	性別未記入	37人(15%)
----	-----------	----	---------	-------	----------

女性が相変わらず少なく、どうすれば女性の参加が増えるのかを早急に考えなければなりません。

（単位：人）

30歳未満	40歳未満	50歳未満	60歳未満	70歳未満	70歳以上
2(1%)	5(2%)	27(11%)	85(35%)	95(39%)	23(10%)

50代から60代の参加者で大半を占めているのは前回同様です。若い世代の参加をどうやって図るのが必要だと考えます。

●議会について（単位：人）

本会議を傍聴したことがある	インターネット中継を見たことがある	傍聴もインターネット中継も両方ともある	両方とも見たことがない
37(15%)	59(24%)	30(12%)	122(50%)

インターネット中継が、前回同様やはり一番手軽に見ることのできるツールだということが伺い知れます。しかし、前回より6ポイント改善されたとはいえ、「両方とも見たことがない」という方が半数という数字が、議会への関心の低さを物語っているように思えます。もっとも、議案等の議論の中心は委員会審議にあるので、本来関心があるのは委員会審議であり、委員会をインターネット中継すれば、数字が上がるのかもしれませんが。また若い人たちではスマートフォンやタブレットでのインターネット環境が急増しているので、パソコンよりもそちらでの視聴を可能にすれば広がる可能性があります。

（現在はスマートフォンやタブレットでは見ることはできません）

●議会報告会を何で知りましたか？（単位：人）

チラシ	ホームページ	防災行政無線	フェイスブック	その他
139(49%)	30(10%)	26(9%)	12(4%)	79(28%)

議会報告会のチラシで知った人が多いのは前回と同じで、「その他」も多いのも

前回同様です。区長会に協力を頂いているので役職の参加の人も多いということです。僅かながらですが、フェイスブックで知った人も増えているのは、新たな広報方式も認知されてきたと評価しています。

●議会報告の部について（単位：人）

わかりやすかった	わかりにくい、もっと工夫を	必要がない	その他
105(48%)	87(40%)	8(4%)	17(8%)

「わかりやすかった」が前回に比べ3ポイント上昇、「わかりにくい」が4ポイント減少していることは評価できますが、それでも全体の半数以上が「わかりやすい」とは感じていないこととなります。もちろん、報告者の技量もありますが、総務文教委員会の報告が長すぎたことにも一因があるのかもしれませんが。次回は「報告の長さ」にも十分注意して行わないといけません。

●意見交換の部について（単位：人）

よかったように思う	もっと工夫が必要	必要がない	その他
104(48%)	99(45%)	5(2%)	10(5%)

「よかった」が前回に比べ6ポイント上昇、「工夫が必要」が6ポイント減少していることには一定の評価ができますが、これも全体の半数以上が「よかった」とは感じていないとの結果ともいえます。意見交換は特に議員個人の技量にも関わってきますので、研さんが必要です。特に低評価の班は特定されているので奮起が必要です。知識の習得とファシリテーション能力（意見を引き出す技術）を高めないとはいけません。

●地区テーマについて（単位：人）

活発な意見交換ができてよかった	もっと議論を深めたいと思った	今後どう活かされるのか興味をもった	低調な議論だった	議員のレベルが低い	その他
50(22%)	50(22%)	77(34%)	28(12%)	14(6%)	9(4%)

「よかった」が6ポイント上昇で、「議論を深めたい」が8ポイント下降という結果が出ています。会場によってテーマ設定が上手く行ったところと、上手くいかなかったところの差もあるように思えます。より一層、テーマの内容をきちん

と把握し、設定しなければならないでしょう。ただ、「低調な議論だった」が 3 ポイント減少し、「議員のレベルが低い」という評価も特定の会場に偏在していましたので、それらを除けば概ね前回以上の評価はいただいたといえるでしょう。

また、「今後どう活かされるのか興味をもった」という回答が一番多いことは、議会に対する期待感と捉えることもできるので、今後の我々の活動が重要になってきます。

第9回議会報告会 アンケート分析（地区別）

●重春地区（担当：1班） 参加者数 47名（アンケート回答 38名）

傍聴経験者 22% インターネット視聴 29% 両方ともなし 56%
報告会を知ったのは、チラシ 45% 市議会HP 15% その他 32%

【議会報告の部】

53%の人が「わかりにくかった」と低評価。猛省と今後の研さんが必要です。

＜参加者からの意見＞

- いろいろと知識がないと、短時間なので到底理解できない。
- もう少し具体性があるほうが良い。
- 返答がわかりにくい。
- 資料があるので、もう少し省略してもよいのでは？

【意見交換の部】

64%の人が否定的評価ですので、今後の取組み方の再点検と議員のスキルアップが必要です。

【テーマについて】

「低調な議論」「議員のレベルが低い」があわせて 27%あることを真摯に受け止めなければなりません。

＜参加者からの意見＞

- 様々な意見に応えるのは困難と思うが、想定されることはそれなりに準備を！
- 時間が少ない、何を議論するのかが不明確、資料不足
- 議員の独自の考えが見えない。あまりにも当たり障りがなさ過ぎる。

＜今後の希望するテーマ＞

- 公共施設がたくさんあるが、利用価値が少ないのも多く、議員たちでよくよく見届けてほしい。
- 西脇市が目指す方向
- アベノミクスや地方創生と市の対応について

【その他意見】

- 市民の意見が届くような目安箱的なものがあればいいと思う。
- 聞きやすい言葉で話してほしい、自分たちだけが理解しても仕方がない。
- 多くの人が集まってもらえるような報告会にする工夫が必要。
- 政務活動費について、真剣に議論している議員にとっては、特に西脇市は少なすぎる。きちんと市民の声を反映させようとすると不十分なのでは？

- 比延地区（担当：1班） 参加者数 37 名（アンケート回答 32 名）
傍聴経験者 19% インターネット視聴 28% 両方ともなし 59%
報告会を知ったのは、チラシ 47% 防災行政無線 14% その他 28%

【議会報告の部】

「わかりやすかった」が 59% と高評価ですが、より高めるため今後の一層の努力が必要です。

<参加者からの意見>

- わかりにくい。自分が理解できない。
- 質問の時間が長すぎた。要件を言うように司会者がすること。
- 箇条書きで質問を出しておいたらどうか。
- 市政についての質疑が多くありましたので、良かったと思う。
- 議会での審議について参考になりました。
- 市政についての疑問と答えをもっと聞ける時間があればよいと思った。
- 報告会の質問時間を一人 〇〇分以内がよい（しゃべりすぎ）。

【意見交換の部】

「よかったように思う」が 62% あるので、今後さらなる工夫で評価を高める努力が必要です。

【地区テーマについて】

肯定的評価が 39%、今後に関心がある評価も 39% あるので、的を射た設定だったといえるでしょう。ただ「議員のレベルが低い」も 6% あるのは見逃せません。

<参加者からの意見>

- 地区テーマは不要

●黒田庄地区（担当：2班） 参加者数 39 名（アンケート回答 32 名）

傍聴経験者 18% インターネット視聴 41% 両方ともなし 47%
報告会を知ったのは、チラシ 61% 市議会HP 13% その他 13%

【議会報告の部】

「わかりやすかった」が 53%との評価ですが、今後のより一層の努力が必要です。

<参加者からの意見>

- 議会だよりで確認
- 普通
- 総務文教常任委員会の報告はもう少しわかりやすく出来るのでは

【意見交換の部】

肯定的評価 55%と否定的評価 42%が拮抗しています。今後のより一層の努力が必要です。

【地区テーマについて】

肯定的評価 19%と否定的評価 19%が拮抗しています。今後に関心を寄せる意見も 34%と多いので、今後の取り組み方が大事といえるでしょう。

<参加者からの意見>

- 質問に対する報告が必要
- 答えがよく分からないところもありました。
- 地区別に決めてあるが、すべてのテーマが西脇市全体のテーマになるよう希望する。
- 必要ないと思う。質問時間を取るほうが良いのではないか？

<今後の希望するテーマ>

- 人口減少問題の意見交換

- ・防災
- ・若い人も巻き込めそうなテーマとかもあればもっと町が盛り上がるのでは？

【その他意見】

- ・交流会の機会を多く、井戸端会議を
- ・議論の方向から考えると、理事者不在の中で議員が答えようとされることに無理があるのではないかと思う。議会の中での討論の内容、そして結論が市民生活の向上にどう役立つのか、そんなことを中心に話されるべきだと思う。
- ・何回か報告会をお願いします。
- ・議員のみなさんありがとうございました。ご苦労様でした。
- ・議会だよりの文章が分かりにくいと思います。
- ・前回よりはだいぶ聞きやすく分かりやすかったです。

●芳田地区（担当：2班） 参加者数 40名（アンケート回答 35名）

傍聴経験者 25% インターネット視聴 25% 両方ともなし 67%
 報告会を知ったのは、チラシ 41% 市議会HP 3% その他 51%

【議会報告の部】

「わかりやすかった」（41%）と「わかりにくかった」（38%）が拮抗しています。今後のより一層の努力が必要です。

＜参加者からの意見＞

- ・決まった後なのでそもそも必要がない。
- ・形式的すぎる。
- ・書いてある文を読むだけで、報告は不要である。

【意見交換の部】

否定的評価が 59%あり、猛省が必要。今後の取り組み方と研さんに努めなければなりません。

【地区テーマについて】

「議員のレベルが低い」「低調な議論だった」が 18%あり、反省が必要です。今後のテーマ設定のやり方を考えないといけません。

<参加者からの意見>

- ・少子化は大きな問題。答えは難しい。
- ・テーマなどが事前に知らされていればもう少し意見が出るのでは？
- ・住民ももっと意見を言わないといけない。

<今後の希望するテーマ>

- ・人口減少、高齢化について
- ・IPS細胞
- ・消滅自治体回避への方策

【その他意見】

- ・明石、神戸から豊岡方面への西脇市を核にした高速道路建設の計画
- ・議会報告会に男性しか参加がないが（しかも各町役員の人ばかり）女性の参加もあったらよかったのに。

●西脇地区（担当：3班） 参加者数 28 名（アンケート回答 20 名）

傍聴経験者 38% インターネット視聴 33% 両方ともなし 43%

報告会を知ったのは、チラシ 59% 防災行政無線 18% 市議会 HP 14%

【議会報告の部】

「わかりにくかった」が 53%と低評価ですので、猛省と今後の再点検が必要です。

<参加者からの意見>

- ・短くなって、絞ってあってよかった。

【意見交換の部】

68%が否定的評価をされています。猛省と今後の再点検が必要です。

【地区テーマについて】

38%が否定的評価です。テーマの設定方法を再考しなければなりません。

<参加者からの意見>

- ・意見はたくさん出たが応答がすっきりしない。

<今後希望するテーマ>

- 若者の住みやすい土地にするには…
- 防災
- もっと西脇市、西脇区の発展するテーマが欲しい。
- 旬菜館の赤字
- 認定こども園の数（一地区あたり）

【その他意見】

- 決算の内訳をもっと具体的に記載して欲しい。
- 南本町のKさん等、消防団のFさんの質問に対しての、議員さんの側の答弁がはなはだ心もとなく感じた。議会独自また執行機関（行政）と共に、防災やお年寄りが暮らしやすい環境づくりに努めて欲しい。加古川・杉原川の氾濫については、今年も大雨が降るたびにヒヤヒヤしてNHKの河川水位情報を見て過ごしてきた。
- 赤字報告に対しての市工夫案が必要

●野村地区（担当：3班） 参加者数 36名（アンケート回答 30名）

傍聴経験者 32% インターネット視聴 60% 両方ともなし 28%
報告会を知ったのは、チラシ 60% 防災行政無線 13% その他 17%

【議会報告の部】

58%が「わかりやすかった」と高評価をされています。引き続き評価を高めるよう努力が必要です。

<参加者からの意見>

- 住民の参加が少ない
- 市行政と議会が合同で。意見や回答ができにくい。

【意見交換の部】

64%が肯定的評価をされています。引き続き評価を高めるよう努力が必要です。

【地区テーマについて】

「活発な意見交換ができた」が 41%、今後に関心を寄せる評価も 38%ある

ので、的を射た設定だったといえるでしょう。

【その他意見】

- 定数を増やす。

●日野地区（担当：4班） 参加者数 46 名（アンケート回答 39 名）

傍聴経験者 39% インターネット視聴 36% 両方ともなし 48%
報告会を知ったのは、チラシ 48% 市議会HP 10% その他 33%

【議会報告の部】

「わかりやすかった」が 56%と高評価ですが、今後さらに評価を高めるための研さんが必要です。

<参加者からの意見>

- 読んでいるだけ、もっと詳しい説明があれば
- 写真や細かい表の移動が早過ぎて見る間がなかった。もう少しゆっくりがいいと思う。

【意見交換の部】

55%が肯定的評価ですが、今後さらに評価を高めるための研さんが必要です。

【地区テーマについて】

否定的評価はほとんどありませんが、「活発な意見交換」には至ってないようです。今後に期待する評価が 46%と高いので、取組み方に注目されます。

<参加者からの意見>

- 司会次第でよくなることがわかった。
- もっと少人数で数多く開催して、議論を深めるべきでは。
- 必要な部分と必要でない部分がある。
- 意見がなかったので答えようがない。
- 質問が少なかったけれど皆不満に終わった様子はなかった。
- 30~40代の人だけを集めて意見を出してもらおう意見交換会にしたらどうか。
- その場で意見を求められてもなかなか出ない。テーマ設定を含め議員側できっ

かけや意見の出やすい導入質問や考え方を出示していただきたい。

<今後の希望するテーマ>

- テーマが大きすぎるので、もう少し地域に密着したラフなテーマにしたほうが意見が出るのでは？

【その他意見】

- みんなが知らないような情報とかをいろいろ話してもらえたりして楽しかったです。結構皆聞いておられました。
- 採決の結果、賛成多数で可決となっているのが多いが、市民に対してはもっと深く説明していただきたい。こうだから、こうなって、このような意見も出たが、このようにしていくことで可決された、と説明してほしい。
- 防災について、安全な場所がない。
- 議案に対して反対意見が少ないように思った。
- 安全安心グループ

●津万地区（担当：4班） 参加者総数 21 名（アンケート回答 15 名）

傍聴経験者 38% インターネット視聴 44% 両方ともなし 38%
報告会を知ったのはチラシ 32%、市議会HP 16%、その他 24%

【議会報告の部】

「わかりやすかった」が 62%と高評価ですが、さらなる工夫で評価を高めたいところです。

<参加者からの意見>

- 滞納率などのデータ提供を。準備不足

【意見交換の部】

肯定的評価が 60%ですが、さらなる工夫で評価を高めたいところです。

【地区テーマについて】

否定的な評価は少ないのですが、40%の人が「もっと議論を深めたい」との評価ですので、今後のさらなる工夫と研さんをすれば評価が高まるでしょう。

<参加者からの意見>

- 特化した議論になりがちである。安全安心のまちづくり＝防災だけではない。
- その地域に住んでよかったと思える、あらゆる角度から議論すべきと思った。
- 質問のポイントと回答がアンマッチなものが多い。

<今後の希望するテーマ>

- 世代間交流、コミュニティー理論。希薄化している現状について、どのような Plan Do を仕掛けるべきか。

<その他意見>

加古川右岸の整備を促進して欲しい。

次回の第10回議会報告会は5月中旬～下旬に行う予定です。

多くの市民のみなさんのご参加をお待ちしております。

第10回議会報告会 班編成

班	氏名	氏名	担当地区
1 班	中川正則（班長）	村岡栄紀	黒田庄地区
	古西祐子		芳田地区
2 班	村井公平（班長）	岩崎貞典	野村地区
	浅田康子	東野敏弘	西脇地区
3 班	高橋博久（班長）	村井正信	津万地区
	坂部武美	高瀬洋	日野地区
4 班	寺北建樹（班長）	宮崎春貴	重春地区
	松本和幸	岡崎義樹	比延地区

西脇市議会

■西脇市議会HP

<http://www.city.nishiwaki.lg.jp/kakukanogoannai/gikaijimukyoku/index.html>

■西脇市議会フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/nishiwakigikai>

■西脇市議会事務局

677-8511 西脇市郷頼町605番地

TEL:0795(22)3111 内線302

FAX:0795(22)4301